

科目ナンバリング		G-LAS01 80001 LJ10									
授業科目名 <英訳>		学術研究のための情報リテラシー基礎 Basics of Academic Information Literacy				担当者所属 職名・氏名		附属図書館 准教授 北村 由美 国際高等教育院 准教授 FLANAGAN Brendan 学術情報メディアセンター 教授 緒方 広明			
群	大学院共通科目群			分野(分類)	情報テクノサイエンス			使用言語	日本語		
旧群		単位数	0.5単位	時間数	7.5時間	授業形態	講義（メディア授業科目）				
開講年度・ 開講期	2025・ 前期集中		曜時限	集中 5/10		配当学年	大学院生	対象学生	全学向		
[授業の概要・目的]											
本科目では大学院生として研究室などでの研究活動を本格化させるための基礎的な知識・スキルとして、大学図書館などを活用した学術情報の探索と発信、本学が提供する情報通信サービスの理解とその適正な運用、その基礎となる情報ネットワークやコンピュータについての実践的事項、情報セキュリティと情報倫理などを学習する。											
[到達目標]											
大学図書館などを利用した学術目的の情報探索、情報発信について、効果的な文献の探索・収集・活用の手法と、論文として発表する際のマナーを知る。											
研究活動でコンピュータや LAN、インターネットを適切に利用するための技術的な基礎知識を知る											
研究室でのネットワーク利用のために本学が提供しているKUINS 等の情報通信サービスについて知り、適切に利用できるようになる。											
研究活動でコンピュータやネットワークを利用する際の本学での遵守事項や情報セキュリティ・情報倫理上の留意点を知り、実践できるようになる。											
[授業計画と内容]											
以下、4回の授業を集中講義形式で実施する。											
・学術研究のための大学図書館利用と情報探索、情報発信(1回) ・ネットワークの基礎(1回) ・大学の情報基盤の利活用(1回) ・情報セキュリティと情報倫理(1回)											
[履修要件]											
特になし											
[成績評価の方法・観点]											
授業への出席と情報環境機構が提供する情報セキュリティ e-learningの修了が合格の要件である。その上で、課題の提出状況を評価に加える。											
[教科書]											
プリント等を電子的に配付する。											
[参考書等]											
(参考書) 喜多, 北村, 日置, 酒井: 情報基礎演習 2023, http://hdl.handle.net/2433/289715 , 学部学生向けの教科書であるが、本授業で紹介する事項を多く含んでおり、 <u>大学院生として学術研究を行う際に必要な学術研究のための情報リテラシー基礎(2)</u> へ続く↓↓↓											

学術研究のための情報リテラシー基礎(2)

ICT に関する知識とスキルが紹介されている。

[授業外学修（予習・復習）等]

情報セキュリティ e-learning についてはあらかじめ修了しておくこと。授業外学習として課題を課す。

[その他（オフィスアワー等）]

【メディア授業科目】

受講時に、受講前に持っている情報リテラシーについての知識・スキル等を調査する予定である。授業資料は電子的に配布するので、ノートPC などを持参して受講することが望ましい。

[主要授業科目（学部・学科名）]